

（２）臨床心理科業務

臨床心理科の主な業務は、児童及び成人の心理検査業務と主に成人への心理面接であり、大きな変更はなく継続している。職員構成は、公認心理師２名体制。

ア 心理検査業務

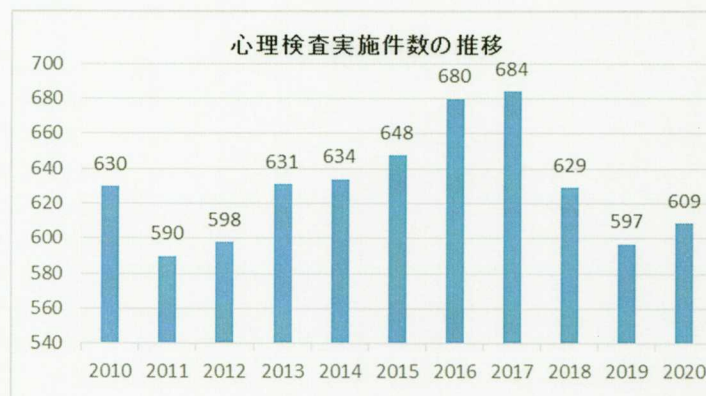
心理検査の総数は 609 件。昨年度から若干の微増ではあるが、大きな変化はない。ただし、コロナ禍の影響で特別児童扶養手当申請のための検査が先送りされたことで児童の検査件数は 40 件ほど前年よりも減少している。その分が減少しているのにもかかわらず、総検査数が減ってはいないため、検査数自体は増加しているといえる。

心理検査の指示が出てから実施までの待機期間は、全体では 33.1 日、成人 31.6 日、児童 34.5 日であり、期間短縮には心がけ、前年よりも大幅に短縮できている。一日にこなす検査数をギリギリまで増やしたこともあるが、その分業務量としては厳しい状態になってしまっている。

検査数の内、就学前から中学生までの児童の心理検査数は 323 件、高校生以上の成人の検査数は 286 件であり、児童の発達障害に関わる検査数が多いが、この傾向は数年来変化してはいない。

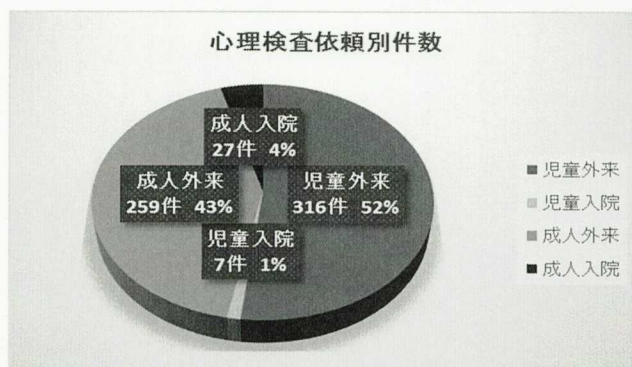
地域別では、地元の音更町と帯広市がほとんどを占めているが、十勝管外からも沢山の患者が来院されている。主に道東、オホーツク圏が主になっている。

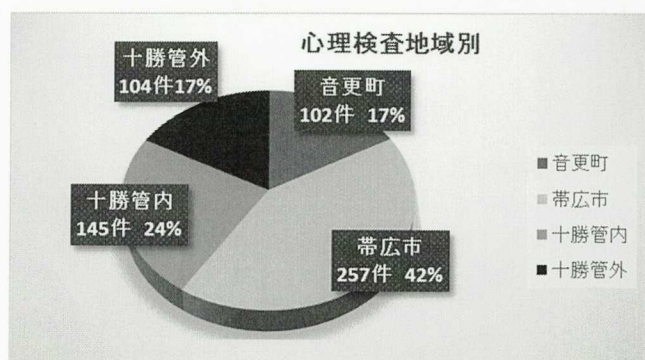
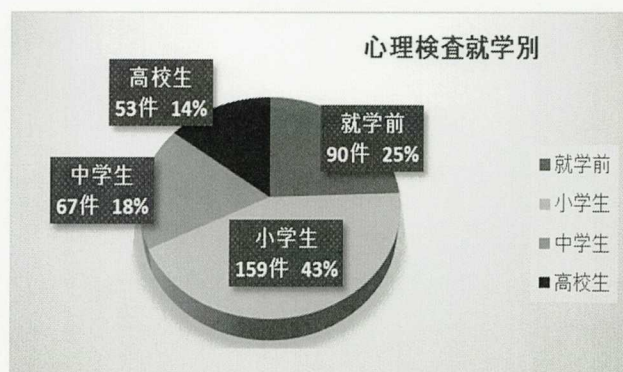
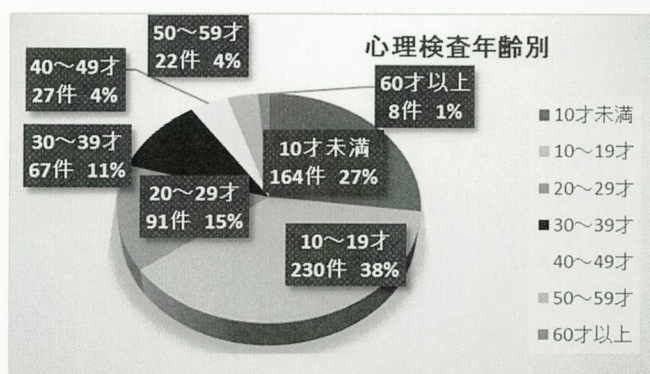
昨年度行った検査種別は表に示している。



心理検査待機期間				
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
全体	33.8日	34.2日	37.3日	33.1日
成人	25.6日	28.1日	28.3日	31.6日
児童	40.1日	39.3日	43.8日	34.5日

心理検査種類別	
検査名	件数
WAIS-Ⅲ	153
WISC-Ⅲ	76
WISC-Ⅳ	177
田中ビネーⅤ	52
田中ビネー全訂版	0
K-ABC	3
K式発達検査	11
SM社会生活能力検査	2
KIDS	2
ロールシャッハテスト	42
PFスタディ	71
SCT	10
MMPI	1
グッドイナフ	2
ベンダー・ゲシュタルト	1
バウムテスト	2
ベントン視覚記憶検査	2
前頭葉機能検査	2





* 十勝管外は、主に釧路・根室管内の道東圏や北見・網走などのオホーツク圏である。

イ 心理面接

心理面接（カウンセリング）は、心理検査の合間の時間にて、個々の患者との時間調整をしながら、診察の前後の時間で行っている。潜在的にカウンセリング希望者が多く、オーダー件数が激増している。対応の限界もあり新規患者の受け入れは難しい状態が続いている中ではあるが、ニーズに応じて新規で41名開始した。

カウンセリング件数				
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
件数	155件	302件	379件	545件

ウ 児童外来新患対応

児童外来では、2009年度から通常の常勤の医師による診療に加え、2名の委嘱医による診療を行っている。委嘱医が担当する月2回の初診の際、心理士が必要に応じて心理検査を実施したり、児童と一緒に玩具を使つての簡単な遊びを行ったりしている。発達障害の診断に向けての知能検査が中心である。医師は心理検査の結果や、診察場面での心理士と児童のやり取りなども参考にしながら、発達上の課題や問題点、あるいは障害の特徴などについて保護者に説明を行っている。

エ デイケア面接

デイケア診療計画書（デイケア計画書）の作成に伴い、デイケア利用者に対する他職種による定期面接にも月に数回加わっている。面接では、これまでのデイケアの利用目的や参加の状況、効果について利用者と共に評価し、今後の利用継続に当たっての課題や目標設定を確認しながら共有を図っている。

1 リハビリテーション科業務

リハビリテーション科の業務は、精神科作業療法と精神科デイケア及びショートケア（小規模）である。職員体制は、4名（作業療法士3名・保健師1名）で、精神科作業療法は作業療法士2名が、精神科デイケア及びショートケアは保健師及び作業療法士が各1名ずつ配置されている。なお、精神科作業療法担当の作業療法士1名が交代になった。

（1）精神科作業療法

精神科作業療法は、社会生活機能の維持向上を目的に実施している。精神科作業療法件数の推移は、表1のとおりである。全体行事は、入院患者数の減少もあり開催しなかった。

精神科作業療法プログラムは、各病棟へは毎月、外来はプログラム毎にお知らせをしている。3月の作業療法プログラムは、表2の通りである。一人の作業療法士が一つの病棟を担当する病棟担当制を基本に、個別作業療法及び集団作業療法を受け持った。個別作業療法は、統合失調症や強迫性障害、発達障害（児童及び成人）、依存症、パニック症などの方を対象に、事例定式化や幻聴、妄想、パニックに対する認知行動療法、曝露反妨害法、SMARPP、アンガーコントロールトレーニング、SSTやアサーショントレーニング、大人の発達障害専門プログラム、セルフストレスマネジメント、問題解決法、運動、歩行訓練や関節拘縮の予防改善などを行った。医師からの指示はなかったが、ギャンブル障害の標準的治療プログラムの提供も可能だった。小集団作業療法は、手芸、カラオケ、ぬりえ、書道、大人の発達障害専門プログラム（P45参照）、運動、脳トレ、ストレッチ体操、依存症のグループワーク（通称 グリーンヒル P45参照）、何か作ろうサークル（七宝焼や革細工、陶芸など）などを行った。大集団作業療法は、茶道、レクリエーション、ピアカウンセリング、心理教育プログラム、生活ミーティングなどである。

（2）その他

患者さまのカンファレンス及び評価は、外来患者様は6ヶ月以内、入院患者さまは3ヶ月以内を目安に各病棟や外来と定期的に行っている。

表1 作業療法請求件数の年度別推移

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
件数	7,815	8,837	9,814	7,268	9,165	7,383	6,679	7,009	4,835	3,575

（3）精神科デイケア及びショートケア

精神科デイケア及びショートケアの請求件数の推移は、表3のとおりである。精神科デイケア及びショートケアの目的は、自分に合った無理のない生き方を見だし送れるよう、人との交流や様々な体験を通して技術や自信を身につけていく場とし、メンバー個々の成長を促すことである。ショートケアは、2017（平成29）年7月から導入している。担当職員2名の他に、リハビリテーション科の作業療法士2名が交代で参加しフォローしている。

職員は、パーソナルリカバリーをベースにした関わりを基本に、医療型デイケアを推進し7年が経過した。現在は実施していない活動もあるが、この間、疾患教育（統合失調症や発達障害）やアサーショントレーニング、認知行動療法（ファーストクラス・セカンドクラス）就労準備プログラム、SCITなどのプログラムを導入した。プログラムは月単位でメンバーに提示しており、3月のプログラムは表4のとおりである。3ヶ月毎に単一並びに多職種でデイケア診療計画書（デイケア計画書）を作成している。毎月第4水曜日はデイケアお休みである。

表3 デイケア及びショートケア請求件数の年度別推移

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
デイケア件数	4,423	4,291	3,570	3,386	3,277	2,892	3,504	2,960	2,807	2,497
ショート件数							124	519	373	315

表 2 3 月の各病棟及び外来プログラム

	月	火	水	木	金
	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日
午前	個別作業療法	グリーンヒル・2病棟 体育館レクリエーション	何か作ろうサークル	個別作業療法	2病棟 ストレッチ 体操
午後	1病棟 心理教育プログラム	個別作業療法	1病棟 百人一首	個別作業療法・2病棟 生活ミーティング	1病棟 手芸
	8 日	9 日	10 日	11 日	12 日
	個別作業療法	グリーンヒル・2病棟 体育館レクリエーション	何か作ろうサークル	個別作業療法	2病棟 レクリエーション
午前					
午後	1、2病棟 心理教育プログラム	1病棟 ストレッチ 体操	1病棟 百人一首・ 2病棟 手芸	個別作業療法・2病棟 脳トレ・ぬりえ	1病棟 ストレッチ 体操
	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日
	個別作業療法	グリーンヒル・2病棟 体育館レクリエーション	何か作ろうサークル	個別作業療法	2病棟 ストレッチ 体操
午前					
午後	1、2病棟 心理教育プログラム	1病棟 歌の会・個別 作業療法	1病棟 百人一首・ 2病棟 茶道	2病棟 グループワーク	1病棟 手芸
	22 日	23 日	24 日	25 日	26 日
	個別作業療法	グリーンヒル・2病棟 体育館レクリエーション	何か作ろうサークル ・2病棟 ピアウ ンセリング	個別作業療法	2病棟 レクリエーション
午前					
午後	1、2病棟 心理教育プログラム	1病棟 手芸・個別作 業療法		1病棟 茶道・2病棟 カラオケ	1病棟 ストレッチ 体操
	29 日	30 日	31 日		
	個別作業療法	グリーンヒル・2病棟 体育館レクリエーション	何か作ろうサークル		
午前					
午後	1、2病棟 心理教育プログラム	1病棟 ストレッチ 体操	2病棟 手芸		

* グリーンヒル：依存症のグループワーク・何か作ろうサークル：陶芸、七宝焼など

表4 3月のデイケアプログラム

	月	火	水	木	金
	1 日	3 日	3 日	4 日	5 日
午前	月曜アート	デイケアミーティング	アサーション	健康自己管理プログラム	卓球大会
午後	体幹バランストレーニング	スポーツ	デイケア展示発表会準備	歌いましょう	サークル活動
	8 日	9 日	10 日	11 日	12 日
午前	月曜アート	買い物・火曜アート	デイケア展示発表会準備・お菓子作り	認知行動療法	デイケア笑転
午後	就労準備プログラム	スポーツ	お菓子作り	木曜アート	サークル活動(手芸、喫茶)
	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日
午前	月曜アート	火曜アート	アサーション	健康自己管理プログラム	デイケア笑転
午後	笑いヨガ	スポーツ(近隣の運動場)	お茶	歌いましょう	サークル活動
	22 日	23 日	24 日	25 日	26 日
午前	月曜アート	デイケア発表会準備	デイケア休み	認知行動療法	デイケア笑転
午後	月曜アート	スポーツ		茶道	サークル活動(手芸、喫茶)
	29 日	30 日	31 日		
午前	グリーンメン(種まき)	納会準備	ピアカウンセリング		
午後	就労準備プログラム	納会	デイケア発表会片付け		

*デイケア笑転はグループワークである

*デイケア展示発表会は、音更町図書館の展示スペースを借りて、地域への啓発活動を兼ね作品やメッセージなどを展示した

*納会は、1年間のお疲れさん会である

*毎日、朝に「朝の会」、終了時に「帰りの会」を実施している

(4) 訪問看護科業務

訪問看護科は、2014年4月から多職種チームで構成し稼働している。保健師1名、看護師3名、作業療法士2名、精神保健福祉士1名の体制で、看護師2名が暫定配置されている。2020年度は、精神保健福祉士の欠員により8名体制であった。対象者および家族の安心した生活を目指し、病状変化に対応した危機介入、3か月以内の再入院を防ぐことを目標に活動している。主な活動内容は訪問看護、電話相談、来院相談、関係機関連携などを行っている。

ア 訪問看護

訪問看護は従来、指導科、外来、ACTチームのそれぞれの部署が兼務で実施してきた。2014年4月より訪問看護科で実施し、2016年4月より病棟から1日2名の助勤体制が加わり実施している。2020年度は実患者245名、総件数6286件を実施している。1ヶ月平均524.0件、1日平均25.8件の実施である。新規34名、終了75名で、終了内訳は、転院および転医13名、施設入所名7名、本人・家族希望10名、病状安定37名、死亡5名、地域訪問看護ステーションへ移行3名である。退院前訪問は22件実施し、病棟看護師と同行することで退院後の支援の情報共有を図っている。

疾患別では、統合失調症が全体の6割を占めている。その他は、感情障害、発達障害、統合失調感情障害、依存症、認知症、てんかんなどである。年齢は65歳代以上が2割を占める。住所別では帯広が6割強を占める。移動距離はほぼ往復1時間を要している。遠方では往復100kmを超える地域へも訪問看護を実施しているが、地域の訪問看護ステーションへの移行など役割分担をすすめている。住居別ではグループホーム、下宿などの共同住居が4割強、家族と同居が3割、単身が2割強を占める。

訪問看護件数の推移（2014～2020年度）

年度	全件数	複数件数	複数割合%	月平均	終了者	新規	実数	退院前訪問
2014	6455	2257	39.4	478.7	35	37	140	93
2015	7028	4268	60.8	585.7	36	71	199	57
2016	8374	6455	77.2	797.8	53	120	274	70
2017	9171	7097	77.2	764.3	83	94	306	55
2018	9181	4487	48.2	765.1	54	60	296	53
2019	7901	2642	33.6	658.0	78	45	307	37
2020	6286	1669	26.4	524.0	75	34	245	22

イ 電話相談

リハビリテーション科で実施していた24時間電話相談は2014年5月末まで17:30～

22：00 までの遅出勤務で対応し、22：00 から翌日 8：45 まではオンコール体制で対応していた。2014 年 6 月以降は 17：30～8：45 までの間に事務当直（警備員）が受理し、緊急対応が必要と判断した場合は、オンコール待機の職員に連絡がきて対応している。2020 年度は、延件数 675 件で、内訳は医療相談 200 件、生活相談 98 件、その他 377 件である。時間外では、平日が 16 件、休日が 0 件、オンコール待機者の訪問実施件数は 0 件である。

電話相談件数(2014～2020 年度)

年度	延件数	医療相談	生活相談	その他	時間外(再)	
					平日	休日
2014	2828	480	1485	863	302	4
2015	1014	182	408	424	16	2
2016	1049	211	361	477	47	0
2017	794	140	310	344	10	1
2018	1049	325	299	425	54	0
2019	903	201	150	552	37	0
2020	675	200	98	377	16	0

ウ 関係機関連携

地域の関係機関や関係職種などと連携、協力、協働しながら訪問看護の QOL 向上に努めている。2020 年度の関係機関連携は電話受信が 373 件、電話発信 450 件、来所 11 件、訪問 1954 件で全 2788 件実施している。下宿管理人、グループホーム、ケアマネージャー、ヘルパー、就労支援事業所、生活保護担当者などの関係機関との連携を行っている。2019 年度から、訪問時での連携が増加している。2020 年度は、電話発信の数も増加し、全体でも増加傾向である。

関係機関連携件数(2014～2020 年度)

年度	総件数	電話受診	電話発信	来所	訪問
2014	855	305	364	20	166
2015	1253	445	587	27	194
2016	1468	447	516	18	487
2017	1224	327	386	7	504
2018	1232	359	315	17	541
2019	1837	316	279	8	1234
2020	2788	373	450	11	1954

エ 各種会議

地域関係者や院内関係者、主治医、本人、家族を含めたケア会議を行っている。2020年度は実40名、67件実施している。

院内では、主治医、外来看護師、精神保健福祉士、保健師、作業療法士、デイケアスタッフなどの院内の多職種でのケースカンファレンスを2014年9月より月1回実施している。2020年度は延425件実施している。また、各病棟会議に週1回参加し、入院中の対象者の情報共有や新規対象者の検討なども行っている。

十勝地域精神障害者連携会議が2017年4月より開催され、毎月1回（第3木曜日）訪問看護科からは1名が参加。保健所や生活支援センターの関係者と、双方で関わっているケースなどの情報共有や役割などの確認などを行うことで地域との多職種連携をはかっている。また、地域で実践している活動などの情報を得て院内各部署への情報提供を行っている。

ケア会議件数(2014～2020年度)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
実数	33	62	53	44	57	37	40
述件数	46	106	90	83	95	58	67

院内多職種カンファレンスの推移(2014～2020年度)

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
延件数	137	291	407	465	516	507	425

オ 精神科在宅患者支援

在宅で療養を行っている通院が困難な患者に対して、定期的な訪問診療及び訪問看護を実施している。医師、看護師（保健師）作業療法士、精神保健福祉士からなる専任チームを設置し、総合支援計画書を作成し、月1回以上の専任チームによるカンファレンスを実施、うち1回は保健所との合同カンファレンスを実施している。2018年度8月から3名の対象者に実施している。2019年度には1名が終了し2名が対象であった。2020年度には2名も終了し対象者は0名となっている。医師による往診と訪問看護は1名が定期的に継続して支援している。

9 薬局業務

(1) 院内処方箋枚数等の推移(2011～2020年度)

		2011		2012		2013		2014		2015	
処方箋枚数	入院	14,173	15,266	15,391	16,478	14,725	15,935	12,186	13,212	11,832	12,347
	外来	1,093		1,087		1,210		1,026		515	
調剤件数	入院	39,940	43,000	41,374	44,165	39,943	43,001	31,183	33,736	30,300	31,650
	外来	3,060		2,791		3,058		2,553		1,350	
延調剤件数	入院	298,184	362,897	300,321	358,855	295,687	362,828				
	外来	64,713		58,534		67,141					

		2016		2017		2018		2019		2020	
処方箋枚数	入院	9,663	9,863	6,910	7,048	6,252	6,412	5,445	5,557	6,342	6,477
	外来	200		138		160		112		135	
調剤件数	入院	24,660	25,042	20,726	21,021	20,932	21,203	18,192	18,437	18,379	18,631
	外来	382		295		271		245		252	
延調剤件数	入院										
	外来										

※2014年より延調剤件数を廃止する

(2) 院外処方箋の発行状況の推移(2011～2020年度)

(単位：人・枚)

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
外来延患者数	40,196	38,404	41,501	39,960	41,309	41,855	40,370	40,511	37,300	34,637
院内処方枚数	1,093	1,087	1,210	1,026	515	200	138	160	112	135
院外処方枚数	33,094	32,260	30,790	29,041	30,547	31,940	30,622	30,721	28,167	26,021

(3) 薬剤管理指導業務件数等の推移(2011～2020年度)

		2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
注射処方箋	枚数	3,987	1,920	2,166	2,016	2,551	2,456	2,347	2,446	1,665	1,349
	件数	3,931	2,034	2,413	2,237	2,811	3,096	3,489	3,725	2,706	3,589
	剤数	9,590	4,586	5,595							
薬剤管理指導		18	0	0	0	0	1	0	0	0	0
退院時服薬指導		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外来薬剤情報		929	955	1,021	861	439	144	104	124	74	134

※2014年より注射処方箋の剤数を廃止する

10 栄養指導部門業務

(1) スタッフ

病院職員：主査(管理栄養士) 1 名

給食業務委託職員 15 名：管理栄養士 1 名、栄養士 2 名、調理員 11 名、事務職員 1 名

(委託先は (株) 日総、2019 年度にプロポーザルを実施し、2020 年度から 3 年間の契約締結)

(2) 業務内容

ア 栄養指導

個人への栄養指導件数は、前年度より 52 件減少の 186 件であった(減少数は、ほぼ診療報酬算定件数(表 1))。これは、管理栄養士単数配置以降に急激に増加した時間外勤務の改善と業務効率化のため、一時期緊急性の低い新規の受け入れを制限したことが主な要因である(時間外勤務は 6 割減少した)。栄養指導の病態別割合は、約 9 割(168 件)が摂食障害であった(図 1)。集団への食事指導は、新型コロナウイルス感染予防対策により休止した。治療プログラムによる栄養講話を 4 回実施した。

表 1 栄養指導件数

(単位：件)

区分 \ 年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
個人診療報酬算定	28	21	35	32	59	138	232	408	198	143
個人診療報酬非算定	—	—	—	—	—	—	63	89	40	43
集団 診療報酬算定	0	0	0	0	0	0	10	47	8	0

*管理栄養士数 2018 年まで 2 名、2019 年以降 1 名

イ 栄養管理

全患者を対象に実施した(栄養管理計画書作成は全患者対象)。

ウ 給食管理

治療食基準に基づく適正栄養による食事提供を行った。

献立には、嗜好調査(1 回/年)及び残食調査(毎食)の結果やミールラウンドで得た情報等を反映した。クリスマスイヴを始めとした各種行事食の他、年 4 回の地産地消メニューの提供を行った。

エ チーム医療

NST 対策委員会、褥瘡対策委員会、感染制御対策チーム委員会、栄養委員会、リスクマネージメント部会、運営効率化部会、心理治療プログラム委員会、広報委員会、患者サービス部会の委員を担った。摂食障害患者入院時には、摂食障害カンファレンスを実施し進行した。

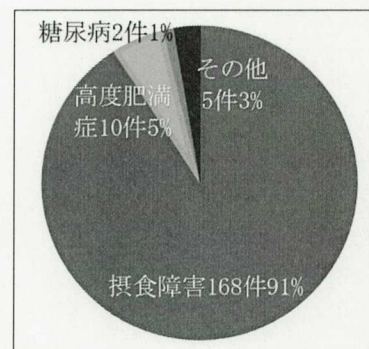


図 1 個人栄養指導病態割合

(3) 食数

デイケア含む食数の推移は表 2 の通り。

表 2 食数

(単位：食)

区分 \ 年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
常食	82,898	93,209	91,424	83,035	71,029	54,099	39,719	36,448	35,084	36,825
軟食	43,483	38,542	36,242	26,065	22,716	24,162	19,933	18,318	14,025	15,404
特別食	28,553	26,378	22,019	19,399	13,938	12,012	11,016	10,733	9,066	3,399
流動食	0	0	1	0	0	50	0	0	920	1,092
合計	154,934	158,129	149,686	128,499	107,683	90,323	70,668	65,499	59,095	56,720

11 放射線科業務

2020年度 放射線撮影件数

CT/XP件数 上半期

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
CT	36	62	83	79	57	98	415
XP	46	82	103	143	65	129	568

CT/XP件数 下半期

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
CT	74	37	45	52	55	52	315
XP	122	52	44	67	61	75	421

CT/XP件数 年間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
CT	36	62	83	79	57	98	74	37	45	52	55	52	730
XP	46	82	103	143	65	129	122	52	44	67	61	75	989

CT件数(入外別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外来	25	52	68	56	42	76	53	24	32	38	35	41	542
入院	11	10	15	23	15	22	21	13	13	14	20	11	188
計	36	62	83	79	57	98	74	37	45	52	55	52	730

X線撮影(入外別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外来	12	45	79	55	40	74	68	31	16	29	18	34	501
入院	34	37	24	88	25	55	54	21	28	38	43	41	488
計	46	82	103	143	65	129	122	52	44	67	61	75	989

部署別CT件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般	12	43	56	47	32	72	39	15	19	24	21	32	412
児童	13	9	12	9	10	4	14	9	13	14	14	9	130
1病棟	4	1	6	7	7	1	9	5	7	6	4	3	60
2病棟	7	9	9	16	8	21	12	8	6	8	16	8	128
計	36	62	83	79	57	98	74	37	45	52	55	52	730

部署別CR件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般	8	43	77	55	35	70	68	31	12	25	10	34	468
児童	4	2	2	0	7	4	0	0	4	4	8	0	35
1病棟	8	5	6	15	6	0	14	4	14	8	1	8	89
2病棟	26	32	18	73	17	55	40	17	14	30	42	33	397
計	46	82	103	143	65	129	122	52	44	67	61	75	989

放射線科 各モダリティ・平成2020年度

CT検査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値	計
R2_CT	36	62	83	79	57	98	74	37	45	52	55	52	60.833	730
R2_CT_Av	60.833	60.833	60.833	60.833	60.833	60.833	60.833	60.833	60.833	60.833	60.833	60.833		

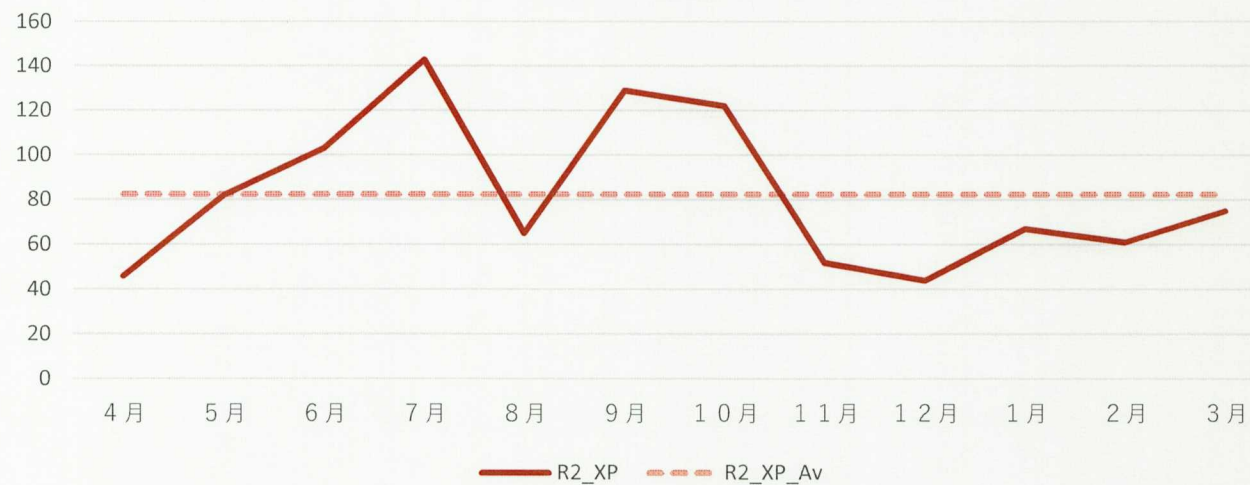
CT検査_2020年度



一般撮影

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値	計
R2_XP	46	82	103	143	65	129	122	52	44	67	61	75	82.417	989
R2_XP_Av	82.417	82.417	82.417	82.417	82.417	82.417	82.417	82.417	82.417	82.417	82.417	82.417		

一般撮影_2020年度



12 臨床検査業務

(1) 検査の状況

総検査件数は15,397件で、前年度と比較して2,085件、11.3%減少した。総検査件数の区分別割合は、生化学検査30.3%、血液検査24.7%、尿検査17.0%、血中薬物濃度検査8.9%、免疫血清検査11.5%、細菌検査・その他2.8%、生理検査(EEG、ECG、骨塩定量検査、その他)4.9%となっている。

院内検査件数15,397件で、前年度と比較して1,705件、10.0%減少した。総検査件数に占める院内検査の割合は、94.5%であった。

(2) 委託検査

委託検査件数は890件で、前年度より380件、29.9%減少した。総検査件数に占める委託検査の割合は、5.5%であった。

(3) その他

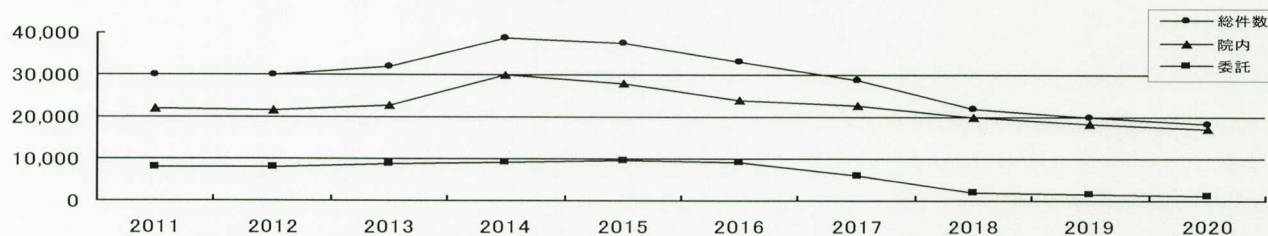
毎週、サーベイランスレポートを作製し回覧、院内感染予防対策委員会で月報を報告している。2020年度のMRSA感染発生件数は0件であった。

(4) 検査件数の推移(2011～2020年度)

(単位：件)

区分	年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
生化学検査	院内	4,293	4,709	7,053	6,767	6,863	7,230	6,421	5,674	5,529	4,877
	委託	2,659	4,292	4,315	5,067	4,167	2,626	260	224	123	50
	計	6,952	9,001	11,368	11,834	11,030	9,856	6,681	5,898	5,652	4,927
血液検査	院内	7,639	7,561	8,767	8,203	7,024	5,851	4,758	4,325	4,195	3,985
	委託	774	287	268	260	351	239	172	142	59	40
	計	8,413	7,848	9,035	8,463	7,375	6,090	4,930	4,467	4,254	4,025
尿検査	院内	4,988	5,129	5,252	4,696	4,463	4,191	3,249	3,081	2,927	2,761
	委託	19	5	30	32	48	40	31	35	18	11
	計	5,007	5,134	5,282	4,728	4,511	4,231	3,280	3,116	2,945	2,772
血中薬物濃度検査	院内	1,511	1,961	2,812	2,412	2,302	2,203	1,752	1,481	1,306	1,169
	委託	651	817	975	861	751	561	398	355	291	276
	計	2,162	2,778	3,787	3,273	3,053	2,764	2,150	1,836	1,597	1,445
免疫血清検査	院内	1,683	1,771	3,768	3,912	1,414	1,954	2,659	2,476	2,130	1,788
	委託	2,101	2,192	2,289	2,284	2,513	1,339	143	102	34	80
	計	3,784	3,963	6,057	6,196	3,927	3,293	2,802	2,578	2,164	1,868
細菌検査 その他	院内	358	455	675	388	289	174	119	127	99	23
	委託	1,685	1,345	1,126	1,121	1,265	1,022	871	897	745	433
	計	2,043	1,800	1,801	1,509	1,554	1,196	990	1,024	844	456
生理検査	EEG	235	242	246	258	243	242	203	214	190	198
	ECG	763	823	887	1,064	998	940	793	754	662	579
	骨塩	226	254	418	439	328	132	77	78	64	17
	計	1,224	1,319	1,551	1,761	1,569	1,314	1,073	1,046	916	794
合 計	院内	21,696	22,905	29,878	28,139	23,924	22,917	20,031	18,210	17,102	15,397
	委託	7,889	8,938	9,003	9,625	9,095	5,827	1,875	1,755	1,270	890
	計	29,585	31,843	38,881	37,764	33,019	28,744	21,906	19,965	18,372	16,287

(5) 総検査件数・院内検査件数・委託検査件数の推移(2011～2020年度)



13 研究・研修・教育・啓発活動

(1) 論文・著書

年月日	職種	タイトル	著者	掲載雑誌名	出版社
なし					

(2) 学会発表

年月日	職種	演題	発表者	学会名	開催場所
2020.9.2～4	栄養士	精神性やせ症女児への栄養指導～自閉スペクトラム症合併と強迫性障害合併の2症例	佐藤安貴	第67回日本栄養改善学会学術総会	Web

(3) 講演・啓発活動

年月日	職種	講師・演者	演 題	主 催	開催場所
なし					

(4) 教 育

学 校 名	講 義 内 容	職 種	講 師
帯広高等看護学院	精神看護学概論Ⅱ	医 師	正木 慎也
	精神看護学概論Ⅱ	医 師	工藤 大観
	精神看護学概論Ⅱ	医 師	布施 武彦

(5) 実習及び施設見学

職 種	学 校 名 等	実 習 期 間	実習生 人 員
看護学生	帯広看護専門学校	2020.5.18～10.1	31名
看護学生	札幌医学技術福祉歯科専門学校	2020.11.9～12.2	16名
栄養士学生	帯広大谷短期大学	2020.8.24～8.28	2名

(6) 院内外研修会等

ア 院内研修会等開催状況

年月日	研 修 会 等 の 名 称	参加者数	備 考 (講師等)
2020.5.15	地域研修伝達報告会(臨床指導者研修)	22 名	看護教育委員会
2020.5.28	リーダーシップ研修 I	5 名	看護教育委員会
2020.5.29	リーダーシップ研修 II	6 名	看護教育委員会
2020.7.21	コロナ疑似患者発生デモンストレーション	15 名	ICT
2020.8.12 ~ 13	BLS 研修	110 名	リスクマネジメント部会
2020.10.2	看護を語ろう会	7 名	看護教育委員会
2020.10.16	精神科疾患看護研修	27 名	看護教育委員会
2020.10.26/ 11.9	入院患者の行動制限について	60 名	行政制限最小化委員会
2020.11.13	記録委員会院内研修	24 名	業務改善委員会
2020.11.18	看護研究講評者意見交換会	3 名	看護教育委員会
2020.11.30	看護研究発表会	34 名	看護教育委員会
2020.12.11	リーダーシップ研修 I (2 回目)	5 名	看護教育委員会
2020.12.16	リーダーシップ研修 II (2 回目)	6 名	看護教育委員会
2020.11.12/ 12.10	認定トレーナーフォローアップ研修	10 名	CVPPP 委員会
2020.12.1 ~ 28	新型コロナウイルス感染症対策研修会	115 名	ICT
2020.2.10 ~ 19	入院患者の行動制限	60 名	行動制限最小化委員会
2021.2.19	看護職員地域研修伝達報告会	25 名	看護教育委員会
2021.2.10 ~ 3.8	手指衛生研修会	125 名	ICT
2021.3.10	院内トレーナー研修会	8 名	CVPPP 委員会

イ 看護単位別学習会実施状況(看護部門)

部署名	年 月 日	学 習 会 の 内 容	参加者数	備考(講師)
第 1 病棟	2020.4.15/5.11/6.2 /6.17	手指衛生について	24 名	感染係
	2020.4.17/4.24/5.1 1/6.11/6.20	児童病棟での看護	21 名	児童係
	2020.6.4/6.24	KYT 学習会 (病室の環境整備について)	15 名	医療安全係

2020.6.10/6.11/6.13/6.16/6.17	CLIP 報告学習会	21 名	副看護師長
2020.6.23/6.24/6.25/6.30/7.2	心理教育のアンケートについて	23 名	心理教育係
2020.6.25/6.28/7.3/7.6/7.7/7.20	電子カルテの入力方法	22 名	業務委員
2020.8.4	F 分析（拘束未実施について）	8 名	医療安全委員
2020.8.7	CVPPP 当事者の声の読み合わせ	6 名	CVPPP 委員
2020.8.11/8.13/8.17/8.18	倫理係 患者接遇マナー学習会	23 名	接遇係
2020.8.17/8.20	CVPPP リスクアセスメント	8 名	CVPPP 係
2020.8.26/9.2/9.3/9.6/9.20	チーム医療・連携強化について	23 名	副看護師長
2020.9.14/9.15/9.16/9.17/9.18	業務改善について	4 名	看護師長
2020.10.15/10.20/10.29/10.30/11.4	褥瘡に関する書式と留意点について	24 名	褥瘡委員
2020.11.20/11.25/12.1/12.7/12.11	CVPPP エスコート法について	24 名	CVPPP 委員
2020.11.25	F 分析（薬のセット忘れについて）	6 名	医療安全係
2020.12.4/12.17	自閉症児のパニック、癇癪を起こしたときの対応について、児童・思春期精神科病棟における CVPPP のコラムの読み合わせ	13 名	CVPPP 委員
2020.12.15/12.22/12.23/12.25/12.26	アディクションについて	24 名	作業療法士、治療プログラム委員
2021.1.18/1.19/1.20/1.21	接遇（満足度調査の結果について）	24 名	接遇係
2021.1.25/1.26	KYT 学習会（洗面所周辺の環境について）	15 名	医療安全係
2021.1.27	CVPPP K Y T 学習会	7 名	CVPPP 委員
2021.1.28/1.29.2.1/2.3/2.4	与薬マニュアルの読み合わせ	24 名	業務係
2021.3.5	F 分析（抗生剤セット忘れについて）	7 名	医療安全係
2021.3.18	摂食障害パス学習会（伝達）	7 名	学習会参加者
2021.3.29	KYT 学習会（拘束患者の対応）	8 名	医療安全係
2021.3.2	F 分析（乾燥室未施錠について）	8 名	医療安全係

第2病棟

2020.4.21	F 分析 離院について	7 名	医療安全係
2020.6.17	拘束手技に関して	7 名	行動制限係
2020.6.23	KYT 暴力のある患者の保護室での対応	5 名	医療安全係
2020.6.24	褥瘡、NST、書類関係	11 名	褥瘡 NST 委員
2020.5.19	倫理カンファレンス 就寝前薬を夜間起こして内服させること	6 名	倫理係
2020.6.19	倫理カンファレンス	7 名	倫理係
2020.6.12	CVPPP 個別学習（新採用者）	2 名	CVPPP 委員
2020.7.3	カンファレンス用紙の使い方について（CVPPP）	7 名	CVPPP 委員
2020.7.22	事例検討 認知症患者の暴力振り返り CVPPP	7 名	CCPPP 委員
2020.7.29/8.25	スーパー救急病棟とは	14 名	教育係
2020.7.21	倫理カンファレンス 保護室のプライバシー保護について	8 名	倫理係
2020.8.5	KYT 希死念慮のある患者の対応	7 名	医療安全係
2020.8.18	拘束帯の使用方法、合併症について	6 名	行動制限委員
2020.8.25	倫理カンファレンス 信書の取扱いについて	8 名	倫理係
2020.9.8/9.9	クロザリルに関して	13 名	副看護師長
2020.10.2	倫理カンファレンス 私物管理の問題	7 名	倫理係
2020.10.12	F クリップ検討（電子カルテの指示確認について）	8 名	学習係
2020.11.18	CVPPP 暴力の振り返りとパーソンセンタードについて	11 名	CVPPP 委員
2020.11.25	T 様事例検討	6 名	担当看護師
2020.11.24	摂食障害の学習会	7 名	副看護師長
2020.12.9	倫理カンファレンス 脱衣する患者の対応	8 名	倫理係
2020.12.23	倫理カンファレンス 家族との狭間で悩むこと	8 名	倫理係
2021.1.5	KYT 食堂で（夕食時）起こりうるリスク	8 名	医療安全委員
2021.1.7	接遇について	5 名	接遇係
2021.1.8	倫理カンファレンス 排泄ケアが十分に行えずオムツとつながりを着用してしまった認知症患者	7 名	倫理係
2021.1.25	興奮している患者を安全に拘束する方法	10 名	CVPPP 委員
2021.2.11	KYT 入院時の荷物確認に関する場面	6 名	医療安全係
2021.2.24	倫理カンファレンス 保護室入院時の配慮について	6 名	倫理係

	2021.3.4	KYT 転倒に関する場面	8 名	医療安全委員
	2021.2.15/2.16/2.18/2.19	記録係学習会	17 名	記録係
	2021.2.10	倫理カンファレンス	7 名	倫理係
外来	2020.4.28	m-ECT のパス変更について	8 名	業務係
	2020.5.7	KYT 学習会①	9 名	医療安全委員
	2020.5.11/6.8	手指衛生について	9 名	感染委員
	2020.5.20	倫理事例検討に向けて	6 名	学習係
	2020.5.21	倫理事例検討①	7 名	学習係
	2020.5.25/8.24	F 分析（デボの過少投与）	13 名	医療安全委員
	2020.5.25/6.1	CV 学習会（O クリップ推進）	13 名	CVPPP インストラクター
	2020.5.28/6.8	個人防護具脱着について	12 名	感染委員
	2020.6.1	KYT 学習会②	9 名	医療安全委員
	2020.6.4	医療機関における接遇	7 名	接遇係
	2020.6.16	倫理事例検討②	9 名	学習係
	2020.6.18/6.22	倫理の気づき①	13 名	学習係
	2020.6.29	倫理の気づき②	8 名	学習係
	2020.7.7	倫理事例検討③	9 名	学習係
	2020.8.4/8.11/8.27	CV 学習会（身体介入実技編）	15 名	CVPPP 係
	2020.8.14	m-ECT 手順（新規スタッフ）	2 名	業務係
	2020.8.19	倫理の気づき③	10 名	学習係
	2020.9.7	倫理の気づき④	8 名	学習係
	2020.9.30	電話対応について	8 名	接遇係
	2020.10.8	褥瘡の基礎知識、摂食障害の口腔ケア	7 名	褥瘡委員
	2020.10.13	倫理事例検討④	8 名	学習係
	2020.10.20	倫理の気づき⑤	7 名	学習係

	2020.10.30/11.27/2.1	F 分析（デポ実施日が翌日）	13 名	医療安全係
	2020.11.17	倫理事例検討⑤	8 名	学習係
	2020.11.18	倫理の気づき⑥	8 名	学習係
	2020.12.3	倫理事例検討⑥	6 名	学習係
	2020.12.8	倫理事例検討⑦	8 名	業務委員係
	2021.1.14	倫理事例検討⑧	7 名	学習係
	2021.1.25	倫理の気づき⑦	7 名	学習係
	2021.2.8	倫理の気づき⑧	6 名	学習係
	2021.2.15	倫理事例検討⑨	8 名	学習係
	2021.3.4	倫理事例検討⑩	6 名	学習係
	2021.3.9	倫理の気づき⑨	7 名	学習係
	2021.3.16	倫理事例検討⑪	5 名	学習係
	2021.3.25	倫理の気づき⑩	7 名	学習係
訪問看護科	2020.5.14	感染標準予防策について	8 名	感染係
	2020.5.28	クロザリル観察ポイントと緊急時の対応と連絡	8 名	学習係
	2020.6.11	看護理論総論	9 名	学習係
	2020.6.25	医療安全～服薬管理	8 名	医療安全委員
	2020.7.9	満足度調査の振り返り	9 名	接遇係
	2020.7.16	記録の他者評価結果	6 名	業務委員
	2020.8.19	CVPPP リスクアセスメント	8 名	CVPPP インストラクター
	2020.8.27	医療安全事故防止対策 KYT	8 名	医療安全委員
	2020.9.16	看護理論～事例検討	6 名	接遇係
	2020.10.1	接遇～服装・言動・態度について	8 名	接遇係
	2020.10.22	家族看護	7 名	研修受講者
	2020.10.30	在宅支援管理料の対象と支援内容	6 名	学習係

2020.11.12	医療安全スケジュール管理	8名	医療安全委員
2020.11.26	対人技術～傾聴技術 1	6名	研修受講者
2020.12.10	医療安全～接遇マニュアル	6名	医療安全委員
2020.12.22	GAF 査定方法	7名	学習係

ウ 院外研修会等参加状況

年 月 日	研 修 会 等 の 名 称	参 加 者
なし		

エ 院外研修会等参加状況(看護部門)

年 月 日	研 修 会 等 の 名 称	参 加 者
なし		

オ 院外研修会等参加状況(医療技術部門)

年 月 日	研 修 会 等 の 名 称	参 加 者
2020.6～12	家族ができる精神性やせ症の食事支援オンラインセミナー (全6回)	佐藤 安貴

(7) 精神科災害派遣 (DPAT)

年月日	職種	派遣職員	災害名称	派遣先
2020.9.4～8	看護師	高橋 千秋	新型コロナウイルス感染症対策	沖縄県

14 事故の状況(2020年度)

表 題	事 故 レ ベ ル							計	割合
	0	1	2a	2b	3	4	5		
与薬(内服薬・麻薬・抗がん剤等含む)に関する内容	32	81	0	0	0	0	0	113	21.2%
注射(麻薬・抗がん剤等含む)に関する内容	4	9	0	0	0	0	0	13	2.5%
輸血・血液製剤に関する内容	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
ドレーン・チューブ類の管理に関する内容	2	10	1	0	0	0	0	13	2.4%
機械・機器(医療用材料)に関する内容	2	1	0	0	0	0	0	3	0.6%
治療・処置に関する内容	4	9	0	0	0	0	0	13	2.4%
手術・麻酔に関する内容	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
検査に関する内容	4	21	0	0	0	0	0	25	4.7%
転倒・転落に関する内容	6	57	5	2	1	0	0	71	13.3%
療養上の世話(食事・栄養・排泄・患者観察など)に関する内容	22	129	3	0	0	0	0	154	28.9%
情報伝達・記録・報告・書類に関する内容	16	16	0	0	0	0	0	32	6.0%
院内における怪我・暴力に関する内容	12	14	2	1	0	0	0	29	5.5%
患者・家族への説明・接遇に関する内容	0	3	0	0	0	0	0	3	0.6%
離棟・離院に関する内容	1	5	0	0	0	0	0	6	1.1%
自傷・自殺に関する内容	3	15	3	0	0	0	0	21	3.9%
施設設備関係に関する内容	6	30	0	0	0	0	0	36	6.8%
コンピューター(入力・操作・不具合)に関する内容	0	1	0	0	0	0	0	1	0.1%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
計	114	401	14	3	1	0	0	533	100.0%
割合 (%)	21.4%	75.3%	2.6%	0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	100.0%	

性別発生状況

区 分	件数	割合
男 性	201	37.7%
女 性	246	46.1%
不明・関係なし	76	14.3%
複 数	10	1.9%
計	533	100%

曜日別発生状況

区 分	件数	割合
月	81	15.2%
火	86	16.1%
水	95	17.8%
木	91	17.1%
金	90	16.9%
土	48	9.0%
日	42	7.9%
計	533	100%

部門別発生報告状況

区分	件数	割合
1病棟	268	50.2%
2病棟	194	36.4%
外来	25	4.7%
看護管理	1	0.2%
薬局	0	0.0%
放射線科	0	0.0%
栄養指導科	24	4.5%
臨床検査科	0	0.0%
医局	1	0.2%
相談支援科	0	0.0%
臨床心理科	0	0.0%
作業療法 デイケア科	1	0.2%
訪問看護	19	3.6%
医事・総務	0	0.0%
計	533	100%

年齢別発生状況

区 分	件数	割合
0～10歳	1	0.2%
11～20歳	51	9.6%
21～30歳	55	10.3%
31～40歳	57	10.7%
41～50歳	83	15.6%
51～60歳	95	17.8%
61～70歳	78	14.6%
71～80歳	28	5.3%
81～90歳	16	3.0%
91～100歳	0	0.0%
101歳以上	0	0.0%
不 明	69	12.9%
計	533	100%

時間帯別発生状況

区 分	件数	割合
0～7時台	68	12.8%
8～15時台	282	52.9%
16～23時台	177	33.2%
不明	6	1.1%
計	533	100%

15 利用者からのご意見内容の概要

当院をご利用いただいております皆様から当院へのご意見等をいただき、当院の基本理念「こころの支えとなる病院をめざして」をより実践できるように、更なる改善を行う中から、今後の病院運営に繋げることを目的としております。

2020年度におきましては、たくさんのご意見をいただきましたが、ご意見総数93件と前年に比べて49件減少しております。内容については、分類を大きく、Ⅰ意見・要望とⅡ好意的内容に区分しております。

Ⅰ. 意見・要望の総数 90件 (96.8%・対前年比 47件減 0.3%減)

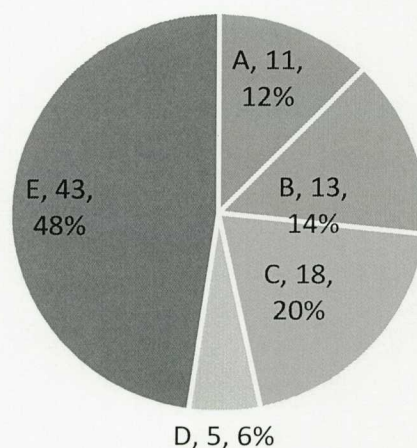
Ⅱ. 好意的内容の総数 3件 (3.2%・対前年比 2件減 0.2%減)

となっております。

具体的には、それぞれ次のとおりとなっております。

Ⅰ. 意見・要望の総数90件 (図1のとおり)

- A. アメニティーに関するもの
11件 (12%)
(前年度比 9件減少)
- B. 治療に関するもの
13件 (14%)
(前年度比 5件減少)
- C. 職員に関するもの
18件 (20%)
(前年度比 16件減少)
- D. 食事に関するもの
5件 (6%)
(前年度比 15件減少)
- E. その他 (不明含む)
43件 (48%)
(前年度比 2件減少)



(図 1)

【評価】

アメニティー (A) に関するもの、治療 (B) に関するもの、職員 (C) に関するもの、食事 (D) に関するもの、その他 (E) が減少しています。

アメニティー (A) に関しては、備品に関する内容が多く、参考にさせていただきました。厳しい道財政の影響や病棟の管理上の問題があるため、十分に対応できていない状況にありますが、可能な範囲で対応させていただきました。

職員 (C) に関しては、2 番目に多いご意見をいただきました。患者様への対応などについて厳しい意見があることから、引き続き患者様の立場や状況に応じた適切な対応や接遇の向上に向けて取り組んで参ります。

食事 (D) に関しては、食事内容について、個人の嗜好に合うものを食べたいなどメニューに関する要望が主なものでした。

その他 (E) に関して減少してしておりますが、内容は多岐にわたります。

全体をとおして、改善できるものについては速やかに対応するよう努力して参りました。今後におきましても、ご意見等を踏まえ改善に向けて努力して参りたいと考えております。

16 資料

(1)十勝の精神保健・医療（全国の資料は「わが国の精神保健福祉」による）

ア 十勝支庁管内の人口と面積（人口：2020.1月現在、面積：2019.10月現在）

人口：332,648人（うち帯広市 166,536人、うち音更町 43,576人）

面積：10,831.62km²

イ 精神科医療機関（2020.3.31現在）

・単科精神病院

病 院 名	開設年	病床数	備 考
北海道立緑ヶ丘病院	1953	(270床) 187床 168床	2000.7.1 運用病床を 30 床減（運用 240床） 2004.3.30 運用病床を 24 床減（運用 216床） 2011.6.1 運用病床を 29 床減（運用 187床） 2012.3.31 許可病床を変更 2014.4.1 運用病床を 31 床減（運用 156床） 2015.3.1 許可病床を変更 " 運用病床を 19 床減（運用 137床） 2019.10.1 運用病床を 60床減（運用 77床）
社団博仁会大江病院	1969	154床	1997.1.11 21 床減

・一般病院精神科

病 院 名	開設年	病床数	備 考
(独行)国立病院機構帯広病院	1947	100床	2004.3.1 国立十勝療養所と統合 150 床減
JA 北海道厚生連帯広厚生病院	1966	45床	2018.11 新築移転
北海道社会事業協会帯広病院	1966	—	1996.6.1 78 床減 ※外来のみ実施

総 病 床 数（単科＋一般）	—	467床	
----------------	---	------	--

ウ 年間平均病床利用率（2020年）

- ・全 国 84.8%
- ・全 道 85.4%
- ・十勝総合振興局管内 63.6%

エ 精神科診療所

診 療 所 名	開設年	所在地	診 療 所 名	開設年	所在地
萩原医院	1974	帯広市	おおえメンタルクリニックゆう	2014	帯広市
田中医院	1979	音更町	十勝むつみのクリニック	2016	帯広市
大和田診療内科	2001	帯広市	とかちメンタルクリニック	2019	帯広市
おびひろメンタルクリニック	2008	帯広市			

オ 人口万対病床数(1日平均在院患者数)の推移(2011～2020年度)

年度	十 勝 管 内	北 海 道	全 国
2011	16.8 (12.5)	38.2 (34.2)	26.9 (24.0)
2012	14.5 (12.2)	38.0 (34.2)	26.8 (23.8)
2013	14.6 (12.0)	38.0 (34.0)	26.7 (23.6)
2014	14.6 (11.4)	37.9 (33.5)	26.6 (23.2)
2015	14.2 (10.2)	37.6 (32.8)	26.4 (22.9)
2016	14.3 (10.1)	37.6 (32.6)	26.3 (22.7)
2017	14.3 (9.4)	37.5 (32.4)	26.1 (22.5)
2018	14.6 (9.2)	37.5 (32.5)	26.0 (22.4)
2019	13.8 (8.8)	37.4 (32.3)	25.8 (22.3)
2020	14.0 (8.5)	37.3 (28.4)	24.9 (21.2)

カ 平均在院日数の推移(2011～2020年度)

(単位：日)

区 分	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全 国	298	292	284	281	275	270	268	266	265	277
北海道	289	279	271	266	261	261	259	259	259	275
十 勝	143	133	129	108	93	97	105	99	97	98
緑ヶ丘病院	130	123	110	78	58	58	60	62	60	66

(2) 病院事業収支

(単位:千円)

区 分	緑ヶ丘病院5か年の実績					過去5か年との対比			
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	対2016年度	対2017年度	対2018年度	対2019年度
病院事業収益	1,803,881	1,760,964	1,822,814	1,836,059	1,841,069	102.1%	104.5%	101.0%	100.3%
医業収益	1,128,866	1,023,123	962,944	902,671	806,583	71.5%	78.8%	83.8%	89.4%
入院収益	737,310	626,156	582,170	550,232	495,287	67.2%	79.1%	85.1%	90.0%
外来収益	354,094	360,729	346,862	316,675	280,022	79.1%	77.6%	80.7%	88.4%
他会計負担金	19,253	19,253	17,005	18,829	19,362	100.6%	100.6%	113.9%	102.8%
その他医業収益	18,209	16,985	16,907	16,935	11,912	65.4%	70.1%	70.5%	70.3%
医業外収益	669,780	729,148	854,947	930,102	1,164,519	173.9%	159.7%	136.2%	125.2%
受取利息	0	0	0	0	0	—	—	—	—
補助金	5,335	5,210	5,143	5,192	23,210	435.1%	445.5%	451.3%	447.0%
他会計負担金	476,089	540,437	666,367	741,348	903,447	189.8%	167.2%	135.6%	121.9%
他会計補助金	97,126	96,883	97,787	98,576	134,398	138.4%	138.7%	137.4%	136.3%
患者外給食収益	0	0	0	0	0	—	—	—	—
長期前受金戻入	90,459	86,119	84,699	84,049	103,131	114.0%	119.8%	121.8%	122.7%
その他医業外収益	771	499	951	937	333	43.2%	66.7%	35.0%	35.5%
特別利益	5,235	8,693	4,923	3,286	4,327	82.7%	49.8%	87.9%	131.7%
固定資産売却益	0	0	0	0	0	—	—	—	—
過年度損益修正益	5,235	8,693	4,923	3,037	3,949	75.4%	45.4%	80.2%	130.0%
その他特別利益	0	0	0	249	422	—	—	—	—
病院事業費用	1,871,103	1,838,703	1,914,257	1,976,951	1,968,032	105.2%	107.0%	102.8%	99.5%
医業費用	1,791,858	1,758,674	1,835,205	1,882,089	1,965,331	109.7%	111.8%	107.1%	104.4%
給与費	1,273,154	1,249,942	1,306,696	1,360,855	1,331,590	104.6%	106.5%	101.9%	97.8%
材料費	72,252	70,679	73,228	72,426	60,896	84.3%	86.2%	83.2%	84.1%
経費	335,338	331,633	348,612	342,447	356,760	106.4%	107.6%	102.3%	104.2%
減価償却費	103,710	100,571	100,369	99,067	132,870	128.1%	132.1%	132.4%	134.1%
資産減耗費	2,369	1,497	532	2,091	1,578	66.6%	105.4%	296.6%	75.5%
研究研修費	5,035	4,352	5,768	5,203	1,844	36.6%	42.4%	32.0%	35.4%
医業外費用	72,258	72,924	73,993	93,066	79,793	110.4%	109.4%	107.8%	85.7%
支払利息及び企業債取 扱諸費	38,151	38,239	37,952	37,862	38,144	100.0%	99.8%	100.5%	100.7%
繰延勘定償却	0	0	0	0	0	—	—	—	—
長期前払消費税勘定償却	2,534	2,664	2,718	2,595	3,682	145.3%	138.2%	135.5%	141.9%
消費税及び地方消費税	0	0	0	0	0	—	—	—	—
雑損失	31,573	32,021	33,323	52,609	37,967	120.3%	118.6%	113.9%	72.2%
特別損失	6,987	7,105	5,059	1,796	2,688	38.5%	37.8%	53.1%	149.7%
固定資産売却損	184	0	0	0	0	—	#DIV/0!	—	—
固定資産譲渡損	0	0	0	0	0	#DIV/0!	—	—	—
過年度損益修正損	6,803	7,105	5,059	1,796	2,701	39.7%	38.0%	53.4%	150.4%
その他特別損失	0	0	0	0	0	—	—	—	—
当年度純損益	-67,222	-77,739	-91,443	-140,892	-126,963	188.9%	163.3%	138.8%	90.1%
外来収益／医業収益(%)	31.4%	35.3%	36.0%	35.1%	34.7%	110.7%	98.5%	96.4%	99.0%
医業費用／医業収益(%)	158.7%	171.9%	190.6%	208.5%	243.7%	153.5%	141.8%	127.9%	116.9%
給与費／医業収益(%)	112.8%	122.2%	135.7%	150.8%	165.1%	146.4%	135.1%	121.7%	109.5%
医業収益－医業費用	△ 662,992	△ 735,551	△ 872,261	△ 979,418	△ 1,158,748	174.8%	157.5%	132.8%	118.3%

注) 道立病院局作成の部局損益計算書(総務省報告用)の数字を引用した。

医業収益／医業費用(%)	63.00%	58.18%	52.47%	47.96%	41.04%
--------------	--------	--------	--------	--------	--------

(3) 主な出来事 (2020年4月～2021年3月)

年 月	運 営 等 に 関 す る こ と	そ の 他
2020年 4 月		○全道精神科病院長会議・ ○北海道精神科病院協会理事会・定期総会 (札幌市)
5 月		
6 月	○第 1 回北海道病院事業推進委員会	
7 月	○第 1 回病院事業経営推進会議 ○病院事業管理者との意見交換会	
8 月	○第 2 回北海道病院事業推進委員会	○第 1 回十勝保健医療福祉圏域連携推進会議
9 月	○令和 3 年度予算要求ヒアリング	
10月	○第 2 回病院事業経営推進会議 ○防火訓練	○日本公的病院精神科協会総会
11 月		
12月	○第 3 回北海道病院事業推進委員会	○全国自治体病院協議会神科特別部会運営委員会
2021年 1 月		○第 2 回十勝保健医療福祉圏域連携推進会議
2 月	○第 3 回病院事業経営推進会議	
3 月	○第 4 回北海道病院事業推進委員会 ○防火訓練	

(4) 人事異動 (2020. 4. 1～2021. 3. 31)

区 分	発 令 年 月 日	職 名	氏 名	摘 要
退 職	2021. 3. 31	指導主任看護師 主任准看護師 指導主任看護師 指導主任看護師 指導主任看護師 臨床心理科長 指導主任看護師 主幹兼地域連携室副室長	水口 有美恵 小川 佐智子 内山 千代美 石黒 恵子 片岡 聡子 太田 卓哉 飯野 泰子 平中 昭弘	再任用 再任用
転 出	2020. 4. 1	事務長 医長 専門主任 主査 (経営戦略) 主事	田中 研伸 正木 慎也 白戸 義博 斎藤 秀哉 松山 亮吾	胆振総合振興局保健環境部へ 精神保健福祉センターへ 帯広児童相談所へ 十勝総合振興局保健環境部へ 十勝総合振興局総務課へ
転 入	2020. 4. 1	副院長兼総看護師長放 放射線科長 総務課長 主査 (医事)	菅原 弘光 寺本 進二 山本 研一 辻 和寿彦	子ども総合医療・療育センターから 北見病院から 胆振総合振興局保健環境部から オホーツク総合振興局保健環境部から
採 用	2020. 4. 1	医師 主任看護師 主任看護師	伊藤 恵理子 藤原 亜里 白井 純子	